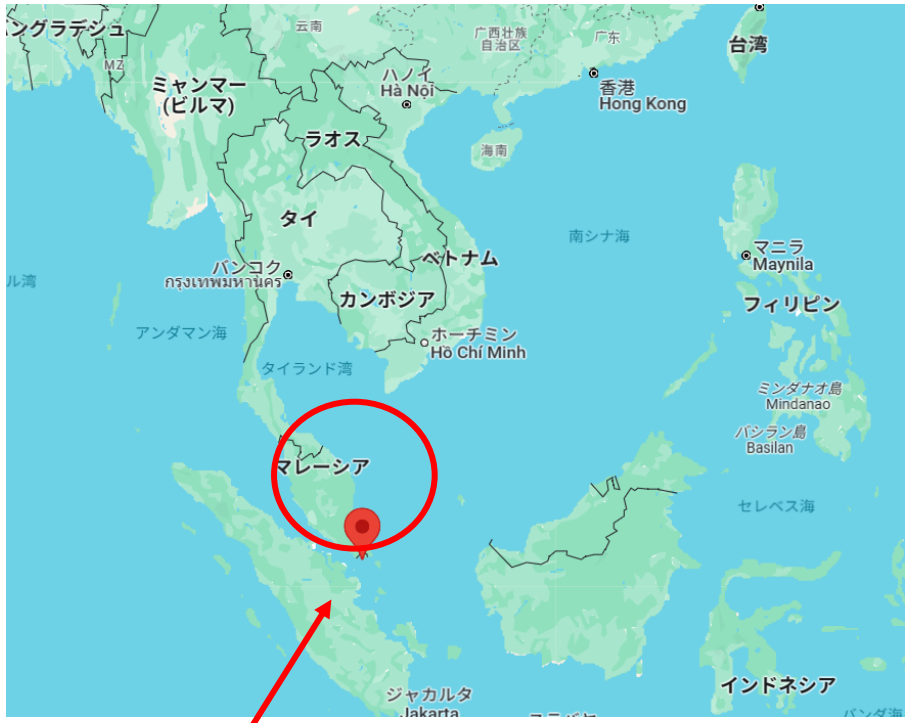
２０２４/１/３１（水）
インターネット世界旅行

シンガポール



シンガポール

[シンガポール - Google マップ]

吉岡　芳夫

シンガポールはどんな国？

- 東南アジアに位置する都市国家である。
- 経済的な成功と先進的なインフラを誇る。
- 国土は小さく、多文化な社会が共存している。
- 金融、貿易、観光が主要な経済活動であり、成長している。
- 高い生活水準と安全性が特筆されている。
- 政府は効果的な統治と先進的な都市計画を展開している。
- 近代的な建築や公共施設が際立っている。
- 公用語は英語、マレー語、中国語、タミル語で、文化的多様性が豊かである。

観光スポット　目次

シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】（tour.ne.jp）

- ナイトサファリ
- シンガポール動物園
- マーライオンパーク
- ユニバーサル・スタジオ・シンガポー
- ガーデンズ・バイ・ザ・ベイ
- シンガポール・フライヤー
- サンズ スカイパーク
- オーチャード・ロード
- リバーワンダー
- シンガポール植物園
- マリーナベイ・サンズ
- サルタン モスク
- アジア文明博物館
- アラブ・ストリート
- エメラルド ヒル
- カトン地区
- マリーナベイ・サンズ カジノ
- シンガポール・チャンギ国際空港
- シンガポール リバークルーズ
- リトルインディア

ナイトサファリー

[シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)](#)

動物園に隣接するナイトサファリ
開園時間は19:00すぎから夜中の24:00

毎晩公演されるトライバルショーは、ボルネオ島などで昔からあった伝統芸能をパワーアップしたショー。
口から炎を吹き上げたり、民族衣装をまとったダンサーたちの迫力ある踊り。
檻や柵を最小限しか使わず、多くの動物たちが放し飼いになっているため、エサを食べるのに夢中の動物たちが真近で見られる。
マレーバクやボンゴといった珍しい動物たち、カワウソが大活躍！

シンガポール動物園（マンダイ・ズー）

シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)

檻や柵を最小限にとどめ、自然に近い環境で動物たちをのびのびと飼育。
人と動物を隔てているのはお堀や樹木、運河や目立たない低めの柵。
カフェの周りで果物を食べているオランウータンを間近で見ながら一緒に朝食を食べたり、キーパーと呼ばれる飼育係が餌付けをしたり世話をする様子を観察したり。

マーライオンパーク

シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)

約８mのマーライオン。
マーライオンパーク自体は無料。
マーライオンを正面から見られる桟橋から、さまざまなポーズで写真を撮る人であふれている。

夜のライトアップしたマーライオンもきれい。マーライオンの後ろに建つビル群の光とマッチして幻想的な雰囲気。
ワンフラトン（レストラン街）の前から見るマリーナベイサンズホテルのライトショーは絶景！

ユニバーサル・スタジオ・シンガポール（USS）

シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)

子どもも大人も楽しめる。
東南アジア初のユニバーサル・スタジオ・シンガポール（USS）。
ここでしか体験できないアトラクションをぜひ！
パーク内は大きく7つのエリアに、子供だけでなく、大人も充分に楽しめるアトラクションがたくさん。
乗り物だけではなく、ショーもぜひおススメ！
パーク内を歩いていると、キャラクターに会えることも♪

シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)

ガーデンズ・バイ・ザ・ベイ

巨大植物園。人工のツリーがひときわ目を引き、一度見ると忘れられません。
ジブリ映画『風の谷のナウシカ』に登場するオームのような形の2つのドームの中はとっても涼しく、暑さで疲れた身体を癒やしてくれる。
ツリーに作られている空中遊歩道を歩いてみるのもおすすめ！

シンガポール・フライヤー

シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)

地上165mでただ乗るだけはもちろん、観覧車にしては珍しい数多くのオプショナルプランが用意されている。
8人乗りのガラス張りのカプセルに乗って、シンガポールの中心都市を眺めることのできる観覧車は、1周は約30分。
シンガポールフライヤー周辺のプロムナード沿いには、眺めのよいテラスレストランがある。休日の午前中はプロムナード沿いをジョギングする人々の姿も見られる。

[シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)](#)

サンズ スカイパーク

屋上（地上200m）からの眺めはまさに絶景！　急成長を続ける高層ビル群や貿易タンカーが停泊している海を見渡せる！　。
マリーナベイ・サンズで行われている光と水のショーを屋上から見るのがおススメ。街の夜景はもちろん、屋上から放たれているレーザー光もまた素敵。一瞬足がすくんでしまうほどの高さがある屋上（57階）です。

シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)

オーチャード・ロード

最もにぎわっているエリアはオーチャード。最新のファッションを取り扱うショップが建ち並び、週末ともなるとおしゃれなシンガポーリアンたちが集まる。高島屋や伊勢丹などの日系の百貨店もあり、ちょっと高級なお土産を購入したり、日本食を食べたいときにおすすめ。

フィリピンの人たちが多く集まる「ラッキープラザ」があるのも、このエリア。

[シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)](#)

リバーワンダー

シンガポール動物園、ナイトサファリに隣接して造園されたのが、“世界各国の大河周辺に生息する動物たち”を集めたリバー・サファリ。
ナイル川、アマゾン川、長江、ガンジス川、ミシシッピ川、メコン川、マレー川、そしてコンゴ川をモデル。ジャイアントパンダほか、300種類5000頭もの動物や淡水生物を飼育。
世界でも珍しいテーマ動物園。

シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)

シンガポール植物園（ボタニックガーデン）

豊かな緑に囲まれ、世界遺産にも登録されたシンガポール植物園。
週末の朝に行くと地元の人々が散歩をしていたり、ヨガや太極拳のグループが集まって活動していたりと、朝の早いうちから活動している姿を見かけることが多い。
お花が好きな方は、シンガポールの国花でもある「蘭」の花が見れる「国立蘭園」（有料）もあります。

[シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)](https://tour.ne.jp)

マリーナベイ・サンズ

3棟の高層ホテルに舟のような形の屋上を載せた外観は有名。シンガポール初のカジノを併設したIRは、2010年にオープンして以来、世界各国の観光客を集めている。贅沢な造りのホテル、素晴らしい眺望が楽しめる屋上プール、超高級レストラン街、国際会議や見本市が開催されるコンベンション・ホール。そしてヨーロッパのブランドブティック、ギャラリー、ティーサロン、ゴンドラのある人工の川や滝、フードコートと至れり尽くせり。

シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)

サルタン モスク

シンガポールで最大＆最古のモスク。その美しい佇まいには一瞬言葉を失う。実際のお祈りの様子を見学することも可能。シンガポールの多民族国家をさらに実感できる空間です。

【長ズボンを着用して行きましょう！】

イスラム教では肌の露出が禁止。短パンやスカートでは、無料見学の際に中に入れません。観光客用にローブを貸してくれますが、数に限りがあるのと、分厚いビニール製なのでとっても暑い…。

シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)

アジア文明博物館（エンプレス・プレイス）

多民族、多宗教国家シンガポールらしい、コンパクトながら充実したアジア文化を紹介する美術館。
昔から貿易の拠点としてさまざまな文化が行き交ってきたシンガポールが感じられるおすすめのスポットで、仏教やイスラム教などの宗教美術や、貿易によって流入してきたヨーロッパやアジアの品々、人々が使っていた日用品などが展示されている。
特に陶磁器のコーナーでは、中国、ベトナム、タイや日本などのアジアのものから中東、ヨーロッパのものまでを比較でき、興味深い展示となっている。

シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)

アラブ・ストリート

「エキゾチックな雰囲気を楽しみたい！」「オシャレなお店で買い物がしたい！」という人におすすめのエリアで、シンガポールの中でも独特の雰囲気を楽しむことができる。

なかでも、シンガポール最大のサルタン・モスク。黄金に輝くモスクの外観を撮影してみてください。
マレー系コミュニティの歴史を展示する博物館がモスクの近くにある。ゆっくり見ても1時間ほど。このエリアにひしめくエキゾチックな雰囲気のカフェやレストランへもどうぞ。

シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)

エメラルド ヒル

シンガポール最大のショッピング通り、オーチャードロードのすぐそばにある歴史的住宅の保護地区。1910年前後に建てられた住居をなるべく姿を変えずに維持。住宅は2階建てで何軒かの家と横並びに繋がっており、一見するとシンガポールの長屋。
それぞれにタイルやガラス窓、観音開きのドアなど住人のこだわりがあり、一体感がありながらもディテールはユニーク。1時間もあれば楽しめる。

シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)

カトン地区（クーン・セン・ロード）

通りの一角に立ち並ぶカラフルな家の前では、常に誰かが写真撮影している。
撮影するだけでも十分行く価値のある地域だが、せっかくなので散策してみてはいかが？
近くにはカラフルな家々と同じく、プラナカンの文化を色濃く残す店構えのお店や、カラフルな雑貨を扱うお店、ローカル御用達の喫茶店や、観光客が多く訪れるラクサの名店もある。

シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)

マリーナベイ・サンズ カジノ

無料で入場可。雰囲気だけ楽しむのもOK！シンガポール市民と永住者は入場に100ドル払わう。
「旅行者にお金を落としていってほしい。国民はカジノなんてしないでね」というようなシンガポール政府の意図を感じてしまう。
カジノの中は中国語が飛び交っており、英語が通じにくい。
服装はカジュアルでOK（ビーチサンダル、ショートパンツ、ノースリーブなどはNG）。カジノの中には本格的な広東料理、アジアの麺料理、クイックダイニング計3店舗のレストランが入っている。

シンガポール・チャンギ国際空港

最寄駅はシンガポールの地下鉄MRTのチャンギ空港駅。空港と同名の駅で直結のため、初めての人でも利用しやすい。
世界の航空業界専門の調査会社による格付けで、何度も世界一に輝いている空港だけあって、施設は非常に充実している。

無料Wifiはもちろん、清掃が行き届き花で美しく飾られた館内で、買い物や食事を楽しむことができる。

ローカルが利用するスーパーやホーカーと呼ばれる屋台もあるので、手頃な価格で市内と同じような買い物や食事をすることができる。

シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】（tour.ne.jp）

シンガポール リバークルーズ

シンガポールリバーを上流から下流に向けて楽しむ40分のクルーズ。下流では川が開けてマリーナ湾に着き、マーライオンを目の前に見ることができる。
夜は時間を合わせて乗れば、マリーナベイサンズが毎日行っている光と水と音楽のショーが船上から見れる。

[シンガポール観光で絶対に行くべきおすすめ観光スポット20選！【トラベルコ】(tour.ne.jp)](https://tour.ne.jp)

リトルインディア

インド系の文化を色濃く表すエリアで、インド系料理が楽しめるテッカセンターやばらまき土産の聖地ムスタファセンター、電子機器販売の小売が入ったシムリムセンターなど、気になるスポットが集まっているのも特徴。
インド系映画専門のREX CINEMASでは、毎日インド映画が上映されている。
リトルインディアには今もショップハウス（1階が店舗、上が住居となっている間口の狭い造りの建物）が残り、そこにはデザイン系のオフィスがあったり、若いオーナーによるカフェがあったり。

２０２４/１/３１（水）
インターネット世界旅行

シンガポール

終わり

吉岡　芳夫